

アルバムを作ろう

Microsoft Word 2007 表を使ったページレイアウトと写真の挿入

2011/09/11

目次

ページ設定	1
表の挿入.....	1
表の大きさの調節	2
幅の固定.....	3
高さの固定	3
罫線の消去	4
グリッド線の表示	4
強制改ページ.....	5
表のコピー	5
写真の挿入.....	6
サンプル.....	7

Microsoft Office Word 2007 を使ってアルバムを作ってみましょう。レイアウトに表を使っています。表の挿入方法やセルの大きさの調節などが学習できます。

Word 2007 を [スタート] → [すべてのプログラム] → [Microsoft office] から起動して新規のページが表示されたら、まず [ページ設定] を行い、余白や閉じ白の幅を設定します。

ページ設定

[ページレイアウト] → [余白] → [ユーザ設定の余白] を選ぶと図のような [ページ設定] ダイアログが開きます。[上] [下] [左] [右] [とじしろ] [とじしろの位置] [印刷の向き] を設定しましょう。

図では、[上] [左] [右] [とじしろ] を 10mm に [とじしろの位置] を左側に設定しています。

表の下端に一行必要になるので [下] 側の余白を一行分くらい少なめに取るのがコツです。

裏表両面に印刷する場合は [印刷の形式] のところで [見開きページ] を選択します。[とじしろの位置] が偶数ページと奇数ページとで自動的に変わります。



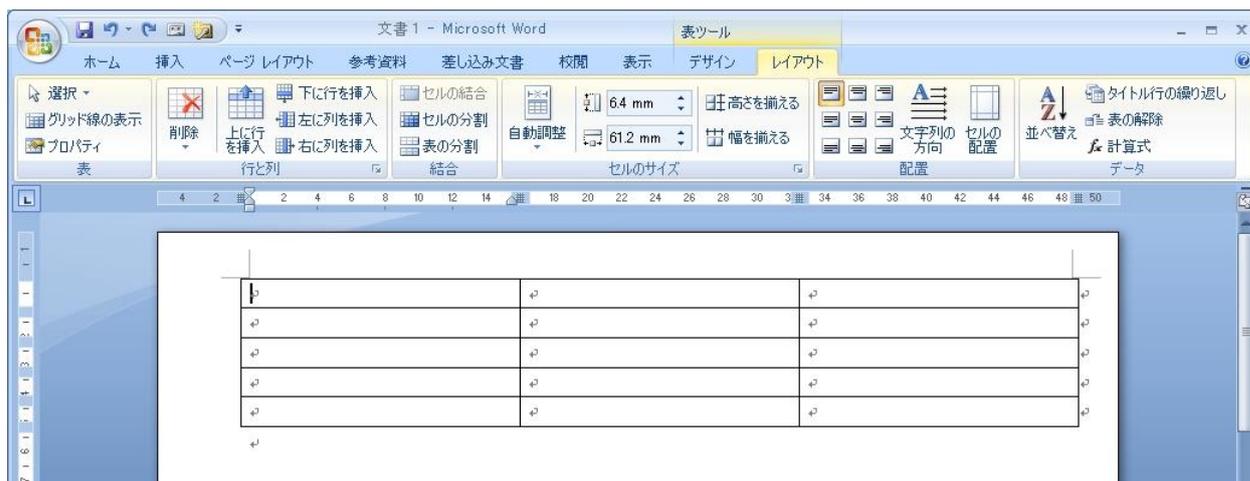
表の挿入

表を使って写真やコメントの位置を整えることにします。5 行 × 3 列の表を準備しましょう。右図のように [挿入] → [表] と進み、5 行 3 列目の升をクリックすると細長い 5 行 × 3 列の表ができます。



表の大きさの調節

調節したいセルの中をクリックすると文字カーソルがそのセルに移動しますので、[表ツール] → [レイアウト] → [セルのサイズ] のところで高さや幅を調節します。



例として以下のように設定してみました。

高さ(mm)×幅(mm)	1 列目	2 列目	3 列目
1 行目	82×120	82×10	82×55
2 行目	10×120	10×10	10×55
3 行目	82×120	82×10	82×55
4 行目	10×120	10×10	10×55
5 行目	82×120	82×10	82×55

レイアウトのための表がだいたいできあがりしましたが、このままでは枠からはみ出すような写真を挿入したときに表の大きさが変わってしまいます。セルの高さと幅を固定します。

幅の固定

表の左上に表れる矢印の付いた十字マークをクリックします。表のセルの中の行の色がすべて青く変わって表全体が選択されたことが分かります。

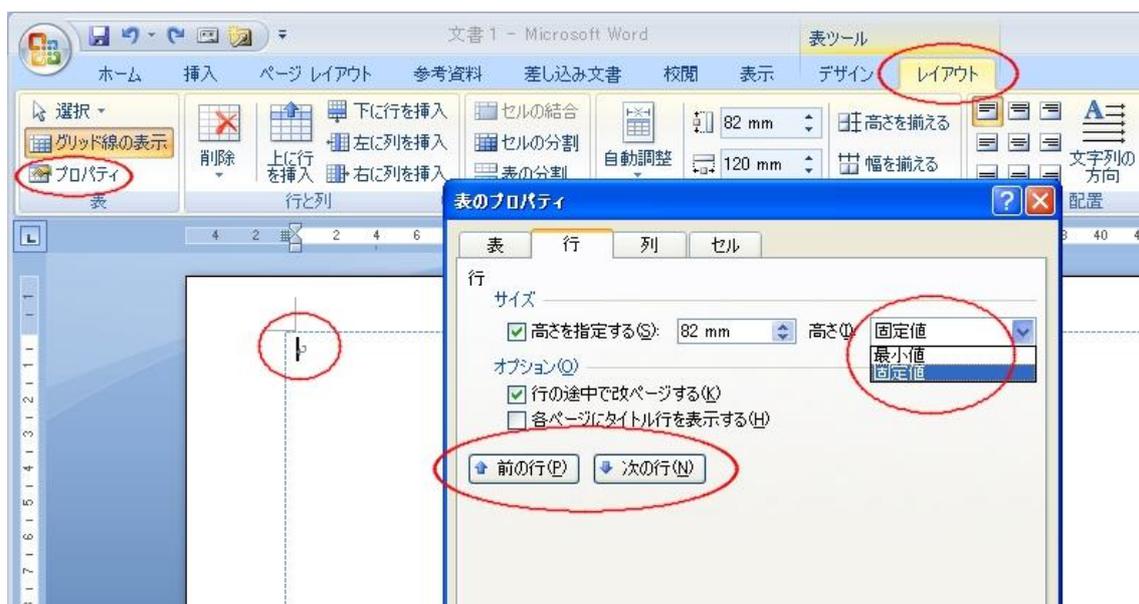
セルの幅を固定するには、このまま表全体を選択した状態で [表ツール] → [レイアウト] を選んで、[自動調整] から [列の幅を固定する] を選びます。

これで大きな写真を挿入しても列の幅が自動的に変更されなくなります。



高さの固定

高さを固定したいセルの中をクリックします。クリックしたセルの中に文字カーソルが点滅していることを確認してください。



[表ツール] → [レイアウト] を選んで、[プロパティ] をクリックすると [表のプロパティ] ダイアログが表示されます。[行] タブを選んで [高さ] の値を確認して間違いなけ

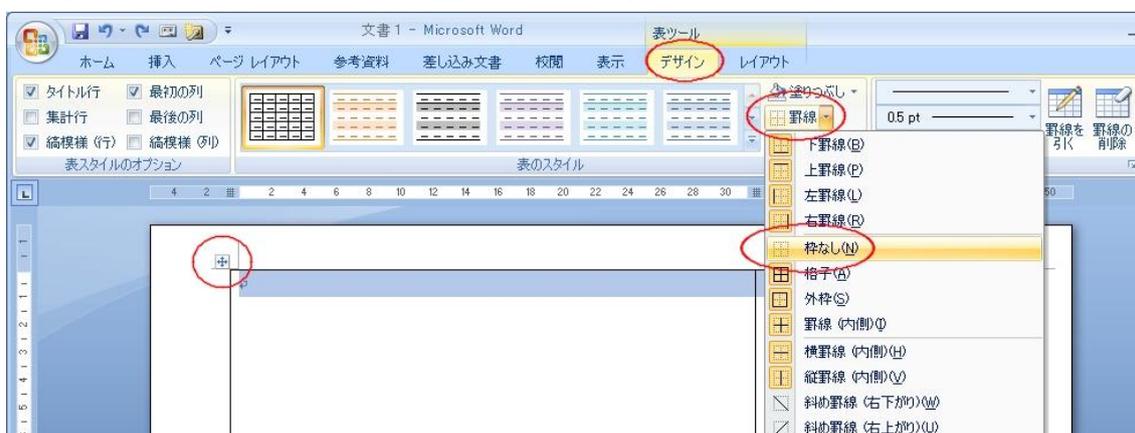
れば「固定値」を選びます。

「次の行」ボタンをクリックすると下の行に移動するので同様に「高さ」の値を確認して間違いなければ「固定値」を選びます。

すべての行に「固定値」を設定したらレイアウトの表ができあがりです。これで写真を挿入して印刷すればアルバムのできあがりですが、罫線は必要ないので消してしましましょう。

罫線の消去

表全体を選択するために表の左上に表れるマークをクリックします。表のセルの中の行の色がすべて青く変わったら、「表ツール」→「デザイン」→「罫線」→「枠なし」と選びます。すると表の罫線が消えて枠だけが残ります。

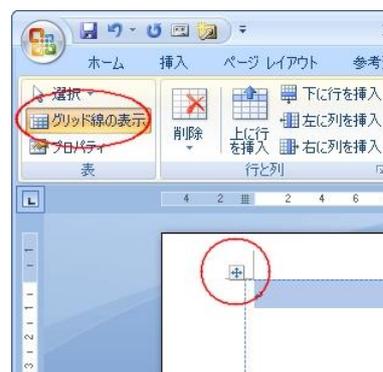


しかし、どこが表なのか分からなくなってしまうので目当てとして「グリッド線」を表示しましょう。

グリッド線の表示

表全体を選んだまま「表ツール」→「レイアウト」を選んで「グリッド線の表示」をクリックします。

これで表の枠が薄い青色の点線で表示されるようになるので位置の見当がつかます。



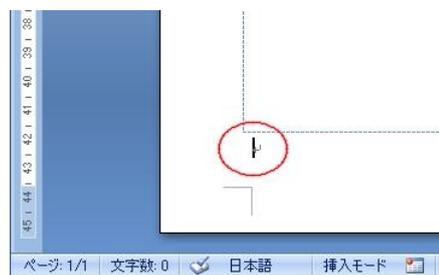
これで1ページ分ができましたが、2ページ目を作るにはどうしたらよいでしょう。

強制改ページ

通常は文字などを入力して言って1ページ分を越えてしまうと自動的に2ページ目ができますが、今回のアルバムの場合は、表の大きさを固定していますから2ページ目を作るには「強制改ページ」を指定します。

「Ctrl」キーを押しながら「End」キーを押すと文書の最後に移動できます。まだ1ページしか作っていないので1ページ目の最後に移動できます。（「Ctrl」＋「End」）

表の下にある段落記号のところをクリックして文字カーソルを移動しておき、「Ctrl」キーを押しながら「Enter」キーを押すとページの途中でも強制的に「改ページ」され、次のページが表れます。（「Ctrl」＋「Enter」）



表のコピー

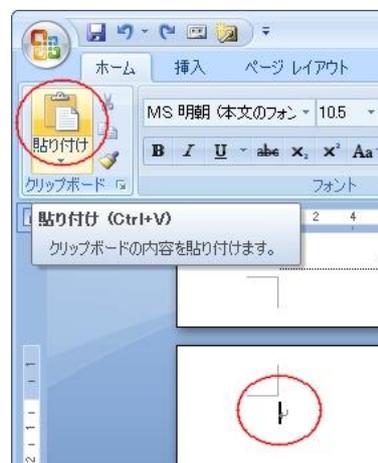
1ページ目の表を2ページ目にコピーしましょう。今2ページ目にいるので1ページ目に移動します。「Ctrl」キーを押しながら「Home」キーを押すと文書の先頭に移動できます。（「Ctrl」＋「Home」）

1ページ目の表の左上に表れる矢印の付いた十字マークをクリックして表全体を選択しておき、「ホーム」→「コピー」をクリックします。何も起きませんが表のデータを記憶しました。



2ページ目に移動します。文字カーソルが2ページ目の先頭で点滅していることを確認して「ホーム」→「貼り付け」をクリックします。コピーした1ページ目の表が2ページ目に貼り付きます。

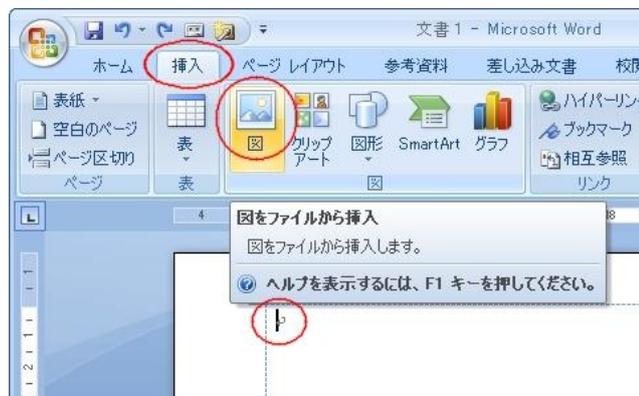
これで新しいページもできあがりです。同じ要領で必要なだけページを作ります。後で作っても大丈夫です。写真を挿入した表をコピーすると処理が重たくなるので空っぽのページを一つ余分に作っておくと良いでしょう。



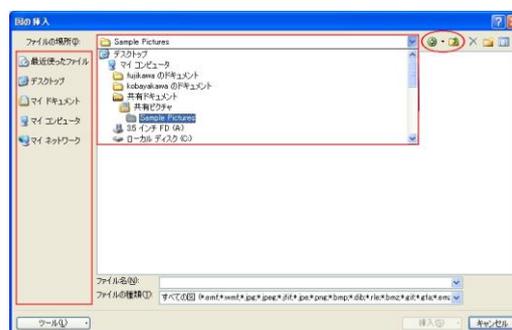
写真の挿入

では1ページ目に移動して写真を挿入してゆきましょう。

写真を挿入したいセルの中をクリックして、セルの中に文字カーソルが点滅していることを確認します。



[挿入] → [図] と選ぶと [図の挿入] というダイアログが表示されます。赤枠で示した部分を使って目的の画像を探してください。



目的の画像が見つかったらクリックして選択し、右下の [挿入] ボタンをクリックします。



同様にして1ページ目に3枚の画像を挿入したら、右側のセルに写真の説明を記入してアルバム1ページ目の完成です。

余白や表のセルの大きさは好みに応じて調節してください。今回は枠線を消してしまいましたが、薄い線で描いてみてもよいかも知れません。御自分で工夫して役立てていただければ幸いです。

サンプル



サンプルピクチャ

Winter.jpg

カメラ:

レンズ:

撮影日時:

焦点距離:

F 値:

露出:

測光モード:

露出補正:



サンプルピクチャ

Water lilies.jpg

カメラ:

レンズ:

撮影日時:

焦点距離:

F 値:

露出:

測光モード:

露出補正:



サンプルピクチャ

Sunset.jpg

カメラ:

レンズ:

撮影日時:

焦点距離:

F 値:

露出:

測光モード:

露出補正: